

もくひょう： x や y を使った文字の式をたて、計算することができる。



かくにん

ポイント

① 今まで使っていた□や○のかわりに x や y を使う。

例

1個150円のおかしを□個買ったときの代金。

$$\text{式 } 150 \times \square \text{ (円)}$$

1個150円のおかしを x 個買ったときの代金。

$$\text{式 } 150 \times x$$

□を x に
するだけ!

例

1個120円のおかしを□個買ったときの代金は○円です。

$$\text{式 } 120 \times \square = \bigcirc$$



1個120円のおかしを x 個買ったときの代金は y 円です。

$$\text{式 } 120 \times x = y$$

□、○を x
 y にするだけ!

① 次のことがらを x や y の式で表しなさい。

① 1 m x 円のテープを7 m買ったときの代金

② 1.5 Lのお茶を x L 飲んだときの残りの量

③ 男子が18人、女子が x 人いる学級の人数

④ 30個のアメを y 人で分けたときの一人分の個数

⑤ x kgのオレンジを0.2kgの箱に入れたときの全体の重さ

⑥ 直径 x cmの円の円周 (円周率3.14)

② 次の場面で、 x や y の関係を式に表しましょう。

① 1本50円のえんぴつを x 本買ったときの代金は y 円です。

② 面積が40cm²の長方形があります。たての長さが x cmのとき、横の長さは y cmです。

③ x ページの本を7日間で読む予定です。一日に平均 y ページ読むことになります。

④ x 円のハンカチを買って1000円札を出したときのおつりは y 円です。

